

2013年9月9日

各位

トーアエイヨー株式会社
アステラス製薬株式会社

世界初の経皮吸収型・ β_1 遮断剤「ビソノ[®]テープ 4mg」「ビソノ[®]テープ 8mg」 新発売のお知らせ

トーアエイヨー株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:金野 秀美、以下「トーアエイヨー」)とアステラス製薬株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:畑中 好彦、以下「アステラス製薬」)は、2013年9月10日、世界初となる経皮吸収型・ β_1 遮断剤「ビソノ[®]テープ 4mg」「ビソノ[®]テープ 8mg」(以下併せて「ビソノ[®]テープ」、一般名:ビソプロロール)を新発売しますのでお知らせします。

ビソノ[®]テープは、トーアエイヨーと日東電工株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:柳楽 幸雄)が共同開発した薬剤で、 β_1 遮断作用を有するビソプロロールを4mg又は8mg含有し、世界初の経皮吸収型・ β_1 遮断剤であるとともに、日本において初めての経皮吸収型高血圧治療剤となります。

ビソノ[®]テープの特性は以下の通りです。

- 1. 高血圧*治療薬にテープ剤という、新たな選択肢を提供します。**
世界初の β_1 遮断薬の経皮吸収型製剤です。 ※ビソノ[®]テープの効能・効果:本態性高血圧症(軽症~中等症)
- 2. 24時間にわたり降圧効果を示します。**
血中濃度の立ち上がりはゆるやかに、1日1回の貼付で24時間にわたる降圧効果を示します。
- 3. 用量依存的に血圧をコントロール。52週後も維持します。**
ビソノ[®]テープは4mgと8mgの規格を揃え、用量依存的な降圧効果は長期にわたり良好な血圧コントロールを示します。
- 4. 一目でわかるテープ剤が治療の継続をサポートします。**
誤嚥が懸念される患者さん、服薬コンプライアンスの維持が難しい患者さんの治療の継続をテープ剤がサポート。アドヒアランスの向上が期待できます。
- 5. 国内の臨床試験において認められた主な副作用は、適用部位そう痒感、適用部位皮膚炎、適用部位紅斑などでした。また、主な臨床検査値異常変動は、血中トリグリセリド増加、ALT(GPT)の上昇、血中尿酸増加、好酸球百分率増加などが認められました。**

なお、ビソノ[®]テープの製造販売についてはトーアエイヨーが、流通・販売についてはアステラス製薬が担当し、プロモーション活動についてはトーアエイヨー及びアステラス製薬の両社が行います。

以上

添付資料:製品概要

お問い合わせ先	
トーアエイヨー株式会社 経営企画部 TEL:03-5542-8807 HP: http://www.toaeiyo.co.jp/	アステラス製薬株式会社 広報部 TEL:03-3244-3201 HP: http://www.astellas.com/jp/

「ビソノ[®]テープ 4mg」「ビソノ[®]テープ 8mg」の製品概要

【販売名】 ビソノ[®]テープ 4mg、ビソノ[®]テープ 8mg

【一般名】 ビソプロロール

【承認年月日】 2013年6月28日

【薬価基準収載日】 2013年8月27日

【薬価】 ビソノ[®]テープ 4mg :4mg 1枚 89.3円
ビソノ[®]テープ 8mg :8mg 1枚 123.0円

【発売日】 2013年9月10日

【組成】

販売名	ビソノ [®] テープ 4mg	ビソノ [®] テープ 8mg
成分含量(1枚中)	ビソプロロール 4mg	ビソプロロール 8mg
添加物	ポリイソブチレン、ミスチン酸イソプロピル、脂環族飽和炭化水素樹脂	

【剤形】 経皮吸収型製剤

【効能・効果】 本態性高血圧症(軽症～中等症)

【用法・用量】 通常、成人にはビソプロロールとして8mgを1日1回、胸部、上腕部又は背部のいずれかに貼付し、貼付後24時間ごとに貼りかえる。なお、年齢、症状により1日1回4mgから投与を開始し、1日最大投与量は8mgとする。

【包装】 ビソノ[®]テープ 4mg :70枚((1枚×7)×10)

ビソノ[®]テープ 8mg :70枚((1枚×7)×10)

【製造販売元】 トーアエイヨー株式会社

【販売元】 アステラス製薬株式会社

